

広告データ 入稿ガイド

2016.07版

下野新聞社の**広告データ**は**N-PDF保存**に移行しております。データの制作方法等は日本広告業協会の「**新聞広告デジタル制作ガイド N-PDF ver.1.1**」に準じておりますのでそちらをご覧ください。

ここでは、入稿の決まりについてご説明させていただきます。円滑な受け渡しができますようご協力お願い申し上げます。

お知らせ 2016年7月

■デジタルメディアは、CD-Rに統一しました。
それ以外のものは受付できませんのでご注意ください。

■N-PDF保存形式に2016年9月末までに完全移行の予定ですので、ご協力ください。

- ・ 締切時間
- ・ 広告原稿サイズ
- ・ 入稿方法
- ・ 制作上の注意点
⇒合わせて「新聞広告デジタル制作ガイド N-PDF ver.1.1」もご参照ください。
- ・ 広告データ入稿ガイド ダイジェスト
- ・ 入稿伝票見本



〒320-8686 宇都宮市昭和1-8-11

営業局営業管理部

TEL / 028-625-1374

FAX / 028-625-1764

E mail / koukoku@shimotsuke.co.jp

入稿方法

入稿メディア

入稿時必要なもの	デジタルメディア	モノクロ広告の場合	ゲラ 1 枚
	入稿伝票	カラー広告の場合	色見本として用意する場合 4 枚 確認用の色ゲラの場合 1 枚でも可
	ゲラ		
データ保存形式	N-PDF	広告データをN-PDFでデータを保存して下さい	

- 1つのデジタルメディア(※)に原則1つの広告原稿データを入れて下さい。
- 広告データ入稿の際、デジタルメディアの他に入稿伝票、確認用ゲラ(カラーの場合、色見本)を添付して下さい。
- デジタルメディアの返却は、いたしません。入稿伝票には必要事項を記入し、デジタルメディアに添付して下さい。

※デジタルメディアとはCD-Rです。CD-RW・MOは不可。

※すでにデジタルセンドやWeb入稿システムの取引先様においてこれまで通りです。

アウトライン

文字化け、組み体裁等のトラブルを避けるため広告原稿で使用する文字は、**全てアウトライン化**してから**N-PDF**保存して下さい。

ゲラの枚数

モノクロ広告	1 枚
単色、カラー、特色広告	4 枚

- 色見本として用意できる場合には4枚必要ですが、文字化け等の確認用の場合には1枚でも可能です。
- 色見本が1枚の場合、当社のカラープルーで出力したものが色見本の代わりになります。
- 金赤以外で特色インキを使い印刷する場合、インキ調達の都合上、使用量の目安になるゲラを4日前までにお持ち下さい。

アプリケーション

広告データの制作は、開始から完成までアプリケーションを同一バージョンで作業するのが原則です。
バージョンを変えて保存しますと、当社RIPでエラーとなることがありますのでご注意下さい。
当社のシステムは、Adobe PostScript(R)ver.3に対応しています。

対応アプリケーション：Illustrator CS2～：InDesign CS4～：Acrobat9～

締切時間

原稿の種類	色指定	原稿入稿締め切り時間
全 面 記 事 雑 報	モノクロ フルカラー 単 色 特 色	掲載2日前 正午まで
企 画 物 ア ス ポ セクション		
別 刷 り	〃	印刷日前日 正午まで
臨時物(※)	〃	掲載前日 15:00

■ 掲載内容の確認・審査等が必要なものがありますので事前にご相談下さい。

(※) 死亡、会葬御礼、災害、尋ね人、選挙・法定政策、決算・株式・社債・紛失盗難、意見広告、謝罪、代理店募集、人事募集、その他

(※) 土曜・日曜、祭日は受付を行っておりません。締切日が土曜・日曜・祝日にかかるときには、前倒しとなりますので
ご注意下さい。
データの訂正がある場合は、再入稿が可能ですが、その場合でも締め切り時間までに必ず入稿をお願いします。

広告原稿サイズ

モノクロ、フルカラー、単色、特色広告ともサイズは共通です。下記のサイズは、罫線の外側からの寸法になります。

ブランケット版

天地 (タテ)		左右 (ヨコ)	
1 段	32 mm	通し (全幅)	380 mm
2 段	66 mm	1/2	189 mm
3 段	100 mm	1/3	125 mm
4 段	135 mm	1/4	93 mm
5 段	169 mm	1/5	74 mm
6 段	204 mm	1/6	61 mm
7 段	238 mm	1/7	52 mm
8 段	273 mm	1/8	46 mm
9 段	308 mm		
10 段	342 mm		
11 段	376 mm	2/1 (2 連版)	786 mm
12 段	411 mm		
13 段	445 mm		
14 段	480 mm		
15 段	514 mm		

	天地 (タテ)	左右 (ヨコ)
全面広告寸法	514 mm	380 mm
二連版通し寸法 (完全見開き広告)	514 mm	786 mm
新聞野 サイズ	518 mm	385 mm
新聞野 サイズ 見開き	518 mm	790 mm

タブロイド版

天地 (タテ)		左右 (ヨコ)	
1 段	31 mm	通し	238 mm
2 段	66 mm	1/2	117 mm
3 段	100 mm	1/4	57 mm
4 段	134 mm		
5 段	168 mm		
11 段	376 mm	2/1	508 mm

	天地 (タテ)	左右 (ヨコ)
タブロイド全面広告寸法	376 mm	238 mm
タブロイド見開き広告寸法	376 mm	508 mm
タブ新聞野サイズ	380 mm	244 mm
タブ新聞野サイズ 見開き	380 mm	518 mm

下野求人情報

枠サイズ	
1 枠	制作サイズ 左右 120 mm × 天地 56 mm
2 枠(タテ)	制作サイズ 左右 120 mm × 天地 117 mm
2 枠(ヨコ)	制作サイズ 左右 245 mm × 天地 56 mm
3 枠(タテ)	制作サイズ 左右 120 mm × 天地 117 mm
3 枠(ヨコ)	制作サイズ 左右 370 mm × 天地 56 mm
4 枠	制作サイズ 左右 245 mm × 天地 117 mm
6 枠	制作サイズ 左右 370 mm × 天地 117 mm

- (注1) 下野求人情報、暮らしのアラモードの原稿外枠は、当社で処理しますので、枠を付けなくて入稿して下さい。
上記寸法 (枠ものの寸法)は、枠抜きの制作寸法です。
- (注2) 原稿入稿 (データ入稿) に関しては、当社の広告掲載基準及び、規定に準じます。
- (注3) 掲載前日から6営業日前までのキャンセルは、広告掲載料の50%のキャンセル料を申し受けます。

広告データ入稿ガイド ダイジェスト

最小限の確認事項をダイジェストにまとめましたが、詳しくは各ページでご確認下さい。

ダイジェスト

広告サイズ	当社規定
入稿締切	当社規定
入稿方法	デジタルメディアCD-R(CD-RWは不可) 入稿伝票 確認用ゲラ
入稿データの保存形式	N-PDF
対応アプリケーション	Illustrator CS2～：InDesign CS4～：Acrobat9～
制作上の注意点	■出力用データには、トンボや注釈、エリア外の不要な部品を残さないで下さい。 ■文字は、アウトラインを指示して下さい。 ■データに圧縮をかけないで下さい。 ■画像解像度:モノクロ200 Lpi(dpi)/カラー250 Lpi(dpi)前後。 ■画像データは、必要な部分だけを切り抜いてから使用して下さい。カラー写真やアプリケーション色指定はCMYKをお願いします。原稿作成アプリケーションは、完成まで同一バージョンで作業して下さい。

入稿伝票（見本）

種別

本紙・ブラ / ASPO・タブ

[

企画

●

掲 載 日

月 日 付 け

サ イ ズ

天地 mm 左右

段 mm

広 告 主 名

●

代理店名 or 担当者名

●

制作会社名

●

制作者 担当者名

●

緊急連絡先

●

携帯番号

●

入稿日

月 日

●

プランケットサイズかタブロイドサイズかの区分(○)を企画名が分かれば記入。正月は企画名絶対。

●

5段なら全5(段)と記入。半3段なら3(段)1/2と記入。

●

必ずご記入下さい。

●

必ずご記入下さい。

●

弊社営業担当者からの依頼の場合は必ずお書き下さい。

●

できるだけお書き下さい。

●

できるだけお書き下さい。

制作上の注意点

色指定広告

■ 単色広告

CMYのいずれかと2色1データで制作して下さい。

■ 特色広告

特色インキを使い印刷する場合、CMYのいずれか近い色に置き換えて指示(緑系はC、金赤Mなど)特色がCMYの掛け合わせで印刷する場合、特色をCMYの組み合わせで指示。

■ フルカラー広告

4色(CMY)の1データで制作して下さい。

画像処理

- ① モノクロ写真で使う場合、グレースケール、カラー写真はCMYKモードで使用して下さい。
- ② 新聞の再現範囲は原稿の再現範囲より狭い制限の中で、画像を再現すべく0～100%の網点面積率に置き換えますが、そこにはドットゲインが存在し中間調が濃くなり、シャドーがつぶれやすくなります。画像処理の際には、それらのこと考えを考慮に入れ中間調を明るくしたトーンカーブで作ります。
- ③ 画像の解像度は、モノクロ200ppi(dpi)、カラー250ppi(dpi)程度で制作して下さい。またアタリのままで入稿された低解像度の画像の場合は、階調がなくなり、フラットな刷り上りになってしまいます。マークやロゴタイプなどモノクロ2階調の画像ファイルは、掲載実寸で800～1200ppi(dpi)程度にして下さい。
- ④ 画像は、必要最小限の範囲にトレミングしてから使用して下さい。総容量が大きなデータは後工程での作業性が悪くなります。(新聞は短時間に記事部を含む多量のデータを処理しなければなりませんのでご協力下さい)
- ⑤ 写真やイラストなどのカラー画像をDTPソフトでそのままグレースケールに変換されると、メリハリのない画像になる場合があります。手順としては、カラー画像のままで階調など補正してからグレースケールに変換することを奨めます。
- ⑥ 文字原稿や図などの線画原稿は、線画モードでの原稿入力をお奨めします。グレースケールで原稿入力するとデータ容量が多くなる上、画像が不鮮明な仕上がりになってしまいます。
- ⑦ DTPで制作された原稿を通常のプリンターで確認した場合、プリントと新聞印刷とでは、格差が生まれます。それを踏まえた上での制作が必要です。
- ⑧ 新聞印刷は、乾燥装置を使わないため、暗部にインキを重ねる量が多いと、対向面や自身をよごす原因となります。以上のように新聞印刷は商業印刷と違う特性があります。ドットゲイン、インキ総量、UCR、グレーバランスなどを加味した原稿の制作をお願いします。(ドットゲイン:20%) (カラーの場合、最暗部のインキ総量:250%程度)

入稿

■ 1原稿につき1メディアとし、「CD-R」「入稿伝票」「原稿ゲラ」をセットにして入稿して下さい。

■ CD-Rは基本返却しません。

■ 出力用のデータのみを保存して入稿して下さい。不要なデータは入れないで下さい。

■ 不要なオブジェクトの削除

出力データにはトンボ・注釈などは付けないようお願いいたします。当社のシステムでは、トンボや注釈がデータとして原稿に入っていると、それも原稿の一部として認識し処理しています。またエリア外の部品の置き忘れも注意して下さい。